

平成30年度 研修会開催のお知らせ
日本糖尿病教育・看護学会主催 糖尿病重症化予防(フットケア)研修

主催: 日本糖尿病教育・看護学会
企画: 研修推進委員会

ねらい

生活習慣病対策、特に急増する糖尿病患者の重症化の予防は重要な課題となっている。平成20年4月から糖尿病合併症管理料として、糖尿病重症化予防のためのフットケアについて、診療報酬が認められるようになった。

糖尿病看護におけるフットケアとは、足病変の予防的なケアと早期発見や治癒促進に向けたケアに留まらず、患者自身が足の手入れの必要性を実感し、継続的に実施できるよう意図的に働きかけることである。

本研修会は、糖尿病看護におけるフットケアの意味を正しく理解し、フットケアの技術を学び、糖尿病患者のQOL向上に向けて、具体的な働きかけが出来る人材を育成することを目的としている。(本研修は、糖尿病合併症管理料を算定するための看護師の施設基準の要件に必要な「適切な研修」である。)

1. 日時・会場

日時: 平成30年6月30日(土) 8:50 ~ 19:00 (受付開始時刻 8:30)

平成30年7月 1日(日) 8:50 ~ 17:45 (受付開始時刻 8:30)

会場: 船橋市立医療センター D館 3階 講堂

〒273-8588 千葉県船橋市金杉1丁目21番1号

<http://www.mmc.funabashi.chiba.jp/guide/index.html>

* 研修に関するお問い合わせは「日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口」をお願いいたします。会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

2. 定員: 42名(日本糖尿病教育・看護学会員かつ日本糖尿病療養指導士を優先いたします)

* 申込多数の場合は、上記の他、申込先着順にて、**1施設1名を当学会で選出**させていただきます。

3. 受講要件

- 1) 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修終了後、その業務に携わる予定の**看護師**であること
- 2) 受講生の所属施設が、糖尿病合併症管理料を算定するための要件のうち、本研修の受講をすること以外の要件が整っていること
- 3) 所属長(院長や看護部長など)の推薦があること
* 推薦書式は、**オンラインシステムへの参加登録完了時に配信される完了メール記載**のURLからダウンロードして下さい
- 4) 2日間の研修プログラム(16時間)すべてに出席できること

4. 参加費: 会員 42000円 非会員 47000円 (昼食代は含みませんので、各自でご持参下さい)

* 研修参加費の振り込みにつきましては、受講決定後に受講者にお知らせします。
期日までに入金がない場合、参加資格が失効します。

5. 修了証: 研修の全プログラムに出席した者には、修了証が発行されます。

- * 本研修は「適切な研修」として16時間の研修時間が課せられおり、全プログラムを修了した参加者のみに修了証を発行します。遅刻・途中退席等は認められません。
- * 本研修は「日本糖尿病療養指導士」認定更新のための第1群<看護職>の研修として4単位が認められます。

6. 必要持参物品: 講義、演習で使用しますので、以下の物を各自ご準備ください。

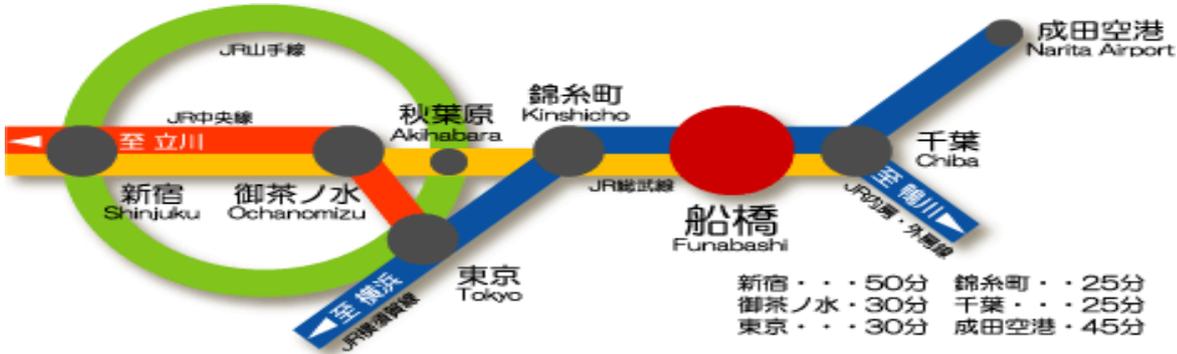
- * テキスト『糖尿病看護フットケア技術 第3版』日本糖尿病教育・看護学会編 日本看護協会出版会(発行)
- * ニッパー、爪用ゾンデ、爪やすり、モノフィラメント(5.07単品でも可)、打腱器(バギンスキー式)、音叉(C-128Hz)

7. 会場へのアクセス

- 来院は駐車上の台数に限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。

【交通】

- 電車の利用の場合: 最寄駅は、JR船橋駅または京成船橋駅



- 最寄駅から会場までバス利用の場合
船橋駅北口バスターミナル5、6、7番より医療センター経由に乗車、「医療センター」下車(所要時間20分程度)
金杉台団地、鎌ヶ谷大仏駅、三咲駅、御滝不動発の医療センター経由に乗車、「医療センター」下車(所要時間20分程度)
- 最寄駅から会場までタクシー利用の場合
所要時間 15分程度



【会場への出入り口】

- 研修当日は、休日のため病院の正面玄関が閉鎖されています。
会場へは、**正面玄関左手のA館夜間救急外来**よりお入り下さい。

【公共交通機関ご利用の場合】

- JR船橋駅 北口バスターミナル5番6番7番より医療センター経由に乗車
「医療センター」下車
- 金杉台団地、鎌ヶ谷大仏、三咲駅、御滝不動発の医療センター経由に乗車、「医療センター」下車

日本糖尿病教育・看護学会主催

糖尿病重症化予防(フットケア)研修会参加申込案内

日本糖尿病教育・看護学会
研修推進委員会 委員長 曾根晶子

● 申込み期間

1. 会員 :平成30年4月11日(水)～5月16日(水)
2. 非会員:平成30年4月18日(水)～5月16日(水)

● 申込み手続

1. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページ(<http://jaden1996.com/>)から、オンライン参加登録ボタンをクリックし、SOLTIオンライン参加登録システム(<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>)にログインする。会員は必ず既に発行されている会員IDとパスワードによってログインしてください。ログイン後は画面上の指示に従って参加登録を行ってください。非会員は連絡先情報の登録後、続けて参加登録を行ってください。
2. オンライン参加登録完了時に配信される完了メール記載のURLからダウンロードした①推薦書、②92円切手を貼付した長型3号封筒(必ず封筒の表に申込者氏名、自宅または所属先住所を記載してください)を準備して下さい。
3. ①②を同封し、日本糖尿病教育・看護学会事務局に郵送にて、**5月23日(水)必着**にて送付下さい。封書の表書きに必ず、「糖尿病重症化予防(フットケア)研修会参加申し込み」と明記して下さい。
 - * 申込書類内容が参加条件に適合していることを確認した後、**6月1日(金)**に受講票・プログラム・会場案内図・研修参加費送金先を郵送しますので、必ず受講資格を確認したうえで参加費を送金して下さい。(参加費の入金確認を以って、手続きの完了と致します)
 - * 受講票等が**6月8日(金)**までにお手元に届かない場合は、研修会受付窓口までFAXまたは、Emailにてご連絡下さい。

● 注意事項

1. 受付は先着順とし、日本糖尿病教育・看護学会会員かつ、日本糖尿病療養指導士を優先します。申込多数の場合には、**1施設1名を当学会で選出**させて頂きます。定員に達した場合には、お断りすることもあります。
2. **昼食**は、2日とも必ずご自身で**事前**にご準備下さい。
3. 1日目は、事例検討の**宿題**があります。事例は**最終日**に回収します。**個人情報保護**に十分注意下さい。
4. 連絡先を所属先としている場合は、郵便物が確実にお手元に届くように所属の部署まで丁寧に御記入下さい。
5. やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は学会事務局に**6月22日(金)12時まで**に連絡ください。事前にご連絡いただいた場合のみ、参加費は送金手数料を差し引いて原則返金いたします。**それ以外で、キャンセルの場合は返金いたしません**。ご了承ください。領収証は参加当日に発行いたします。
6. 頂いた個人情報は、本学会が主催／共催する研修会に関するご案内のみに使用します。氏名・生年月日・所属施設・修了書番号は本学会で保存させて頂きます。

● 問い合わせ先

ご不明な点は、下記研修会受付窓口まで FAX または、Emailでお問い合わせ下さい。
(お問い合わせ内容によっては、お返事にお時間を頂く場合がございますので、ご了承下さい)

【一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口】

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-24-1 第2ユニオンビル 4F

(株)ガリレオ 学会業務情報化センター 内

FAX : 03-5981-9852

Email : g015jaden-kenshu@ml.gakkai.ne.jp

糖尿病重症化予防(フットケア)研修プログラム

1日目 8:30～受付開始

- 8:50～ 9:00 オリエンテーション
- 9:00～10:00 講義1『糖尿病患者の療養を支えるフットケア』
講師: 曾根 晶子 (船橋市立医療センター 慢性疾患看護専門看護師)
- 10:00～10:10 休憩
- 10:10～12:10 講義2『糖尿病患者の足病変 ～病態生理から治療まで』
講師: 竹本 稔
(国際医療福祉大学 医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学講座教授 糖尿病専門医)
- 12:10～13:00 昼食
- 13:00～14:30 講義3『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①』
講師: 大倉 瑞代 (千葉大学医学部附属病院 糖尿病看護認定看護師)
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～16:10 演習1 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント
演習担当者:大倉 瑞代 (千葉大学医学部附属病院 糖尿病看護認定看護師)
- 16:10～16:20 休憩
- 16:20～16:50 講義4『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②』
講師: 大倉 瑞代 (千葉大学医学部附属病院 糖尿病看護認定看護師)
- 16:50～18:35 講義5『フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援』
講師: 柿宇土 敦子 (静岡赤十字病院 糖尿病看護認定看護師)
- 18:35～18:45 休憩
- 18:45～19:00 事例紹介
担当者:須森 未枝子(山梨県立中央病院 慢性疾患看護専門看護師)

2日目 8:30～受付開始

- 8:50～ 9:00 オリエンテーション
- 9:00～ 9:50 演習2 フットケアの実際①
- 9:50～11:20 演習3 フットケアの実際②
- 11:20～11:30 休憩
- 11:30～13:00 演習4 事例分析と評価①(グループディスカッション まとめ)
講師: 須森 未枝子 (山梨県立中央病院 慢性疾患看護専門看護師)
- 13:00～13:50 昼食
- 13:50～15:50 演習5 事例分析と評価②(ケア計画立案 まとめ)
演習担当者:須森 未枝子(山梨県立中央病院 慢性疾患看護専門看護師)
- 15:50～16:00 休憩
- 16:00～16:40 演習6 今後の糖尿病重症化予防(フットケア)の活動に向けて
～自施設における、今後のフットケア活動計画～
演習担当者:尾上 和子(小田原市立病院 糖尿病看護認定看護師)
- 16:40～17:40 講義6『糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題』
講師:日本糖尿病教育・看護学会 前理事長 数間 恵子
- 17:40～17:45 おわりに

※ 演習・グループワークのファシリテーターは、糖尿病看護認定看護師および、慢性疾患看護専門看護師が務めます。